

■ 令和3年度 改築懇談会委員からのご意見及び回答

No	学校	意見場所	カテゴリー	意見	令和3年度回答	令和4年度回答	実施設計 で検討	運用で 検討
9	五中	五中懇談会(7)	意見聴取	教職員への意見聴取方法について。	教職員にはシステムを利用して懇談会資料を閲覧し、意見募集を行い、基本設計に反映させました。引き続き、実施設計でも反映していきます。		○	
10	五中	五中懇談会(7)	動線	貫通通路の上下足について。	上履きゾーンを設定し、その前後に靴ふきマットを設置することを想定しています。他区市の学校の事例なども確認しましたが、本計画は貫通通路出入口までに屋根のついた屋外空間があるため、泥や水が貫通通路内に入りにくくなっており、多少の上下足の混在は差支えないと考えています。	本計画は貫通通路を採用しました。出入口には泥落としマットを設置するとともに、出入口までに屋根のついた屋外空間があるため、泥や水に関しては入りにくい設計としましたが、多少の上下足の混在は差支えないと考えています。上履きゾーンと下履きゾーンは区別できるように床の仕上げを工夫しました。	○	○
11	五中	五中懇談会(7)	職員室	職員室の広さについて、教室数や特別支援の教員も踏まえた面積となっているか。	教員数を踏まえた面積としたうえで、より機能的な空間とするため、校務センター方式とし、使い勝手、広さを確保します。			
12	五中	五中懇談会(7)	体育館	体育館の広さについて、公式戦が行える空間が確保できているのか？ (バレー・バスケット・バドミントン)	いずれの競技も、中学校の公式戦が行える空間を確保しています。			
13	五中	五中懇談会(7)	校庭	仮設校舎利用時、小学生の遊具、飼育小屋は移設するか。	小学校にヒアリングし、必要なものは移設します。			○
14	五中	五中懇談会(7)	特別支援	特別支援学級（知的）の教室数は。市内設置校数は。	3学級を計画しています。全市立中学校にそれぞれの役割を担わせており、全市的な調整の上、知的障害については、四中と五中への設置としています。			
15	五中	五中懇談会(7)	特別支援	特別支援学級（知的）は、市全体でバランスをとり、三駅圏ごとなど分散すべきではないか。	全市立中学校にそれぞれの役割を担わせており、全市的な調整の上、知的障害については、四中と五中への設置としています。			
16	五中	五中懇談会(7)	特別支援	特別支援学級のトイレ、更衣室は男女別か。	男女別で計画しています。			
17	五中	五中懇談会(7)	特別支援	四中と五中は近いので、五中以外の場所に設けてはどうか。	全市立中学校にそれぞれの役割を担わせており、全市的な調整の上、知的障害については、四中と五中への設置としています。			
18	五中	五中懇談会(7)	職員室	職員室の広さについて、狭いのではないか。	教員数を踏まえた面積としたうえで、より機能的な空間とするため校務センター方式とし、使い勝手、広さを確保します。			
19	五中	五中懇談会(7)	職員室	小会議室の設置について	会議室のほか校務センター内に打ち合わせスペースを設置し、小規模な会議に対応できるようにします。	会議室のほか校務センター内に打ち合わせスペースを設置し、小規模な会議に対応できるようにしました。		
20	五中	五中懇談会(7)	更衣室	更衣室は生徒用と開放用は分けてほしい。	生徒用と開放用を分けるプランに見直しました。	体育館に開放用更衣室を設置し、生徒用更衣室は校舎1階に配置しました。		
21	五中	五中懇談会(7)	水回り	トイレ以外の手洗い、水飲み場の計画は？	コンセプト（案）で水回り計画は示していますが、さらに使いやすい位置などを検討します。	トイレとは別に2・3階の五中ステップ付近に水飲み場を設けました。	○	
22	五中	五中懇談会(7)	ラーニング コモンズ	自習席は20～25席は必要。どの程度を計画しているか。	3階に30席程度の自習席を計画しています。	ラーニングコモンズには自習に使用できる多目的室を設けており、40席程度は利用可能です。また、3階に約30席計画しました。		
23	五中	五中懇談会(7)	体育館	体育館が校舎に影をつくることになるので、配慮を。	体育館北側の屋根を円弧状とし、校舎への日影に配慮します。	スポーツエリアの天井高さを確保しつつ、校舎の日影にも配慮した、円弧状の屋根形状としました。		
24	五中	五中懇談会(7)	体育館	体育館の位置を既存の位置にすべき。	既存と同じ位置にすると、体育館建て替え中、体育館が使えなくなってしまう、学校運営上課題があること、北側の住宅地への音の課題を解消することから、校舎南側に計画します。			
25	五中	五中懇談会(7)	体育館	体育館にも自然光が入るような計画を。	ハイサイドライトのほか、グラウンド側1階にも窓を設け、自然光が入るよう検討します。	五中体育館は、南側に高窓を設置したほか、グラウンド側及びテニスコート側の1階にも窓を設けました。	○	

No	学校	意見場所	カテゴリー	意見	令和3年度回答	令和4年度回答	実施設計 で検討	運用で 検討
26	五中	五中 懇談会(7)	プール	境浄水場と連携し、ガスコージェネレーション利用で温水プールの設置を。	基本的には、温水プールの設置は予定しておりません。境浄水場につきましては、今後の動向を確認します。	基本的には、温水プールの設置は予定しておりません。境浄水場につきましては、五中まで蒸気を送れるガスコージェネレーションの設置は予定してないと聞いてます。		
27	五中	五中 懇談会(7)	防災	災害時の本部の位置は？	防災課と協議の上計画しますが、体育館とのアクセスがよい場所を検討します。	避難所の本部は、正面玄関横にあり、20人程度が集合できる会議室としました。	○	○
28	五中	五中 懇談会(7)	防災	マンホールトイレの給水は？	地下に雨水貯留槽を設置して給水する計画とします。		○	
29	五中	五中 懇談会(7)	防災	感染症対策を踏まえた避難所運営を想定した計画を。	コンセプト「8. 防災機能整備の方針」で示しておりますが、防災課と協議の上、今後詳細を計画していきます。	避難所として必要な衛生対策としては、体調不良者用の室として校舎1階教育相談室を想定するほか、三密防止のため、屋内運動場以外の普通教室等も利用できるようにします。感染症対策としては衛生資機材の配布、避難所運用の工夫、避難所利用者への広報等、運用面での対策を行います。	○	○
30	五中	五中 懇談会(7)	部活	部活動への配慮（更衣室、部室など）を。	部活動の活動状況を確認し、配慮する必要があるものは検討します。		○	○
31	五中	五中 懇談会(7)	動線	五中ステップ1～2階は混雑するのではないかな。	生徒が一斉に移動することも踏まえて、必要な幅員を確保しています。実施設計の中で詳細は検討します。	登校時に多くの生徒が利用する5中ステップ1-2階部分の階段幅については3mとしました。また東側及び西側に日常的に利用できる屋内階段を配置しました。	○	
32	五中	五中 懇談会(7)	プール	ステップ5-1～5-2はプールが利用できない。	校外のプールを利用いただく等運営上検討します。			○
33	五中	五中 懇談会(7)	工事	南門を通学で利用する期間があるが、南側の歩道が狭く、通学時間帯は自転車の通行も多い。安全対策を。	安全対策、通学ルート等検討します。	通学時間帯等の安全対策は学校運営で検討します。		○
135	五中	五中 懇談会 (意見書)	ごみ置き場	ゴミステーションの記載が無いんですが、最終的なデザイン案には載ってきますか？主事さんの部屋が事務室や職員室近くになってますが、以前のゴミステーションの場所などを考えると、ゴミの処理などをして下さる主事さんの部屋と西の方にあるPTA室を換えてみるのはいかがでしょうか？と思いました。	実施設計で検討します。	ごみ置き場はごみ収集車の動線を考慮し、校舎西側に配置しました。主事室はごみ処理のほか様々な用務処理を行っていますので、事務室や職員室との連携を考慮し、校舎東側に配置しました。	○	
136	五中	五中 懇談会 (意見書)	階段	先日の懇談会でも出た質問だと思うんですが、非常階段は普段使っている仕様になっていますか？施錠して「普段は使えない」といった感じの想定ですか？ 「メイン階段を主に使う」というのはわかるんですが、様々な教室移動や学校生活の中で3つの学年の動線が1本というのはとても窮屈に思えるし、「そこしかない」というのは閉塞感を覚えてあまり居心地良く感じない子も出てくるんじゃないか？と思いました。例えば苦手な相手がいて毎朝その階段で出くわして朝からからかわれる…とか。せめて、東西の端に1か所ずつは校内の普段使いする階段を置いてほしいです。	東西の端に1か所ずつ、日常的に利用できる屋内階段を設置しています。その他の屋外の避難階段は日常的には利用しない想定です。五中ステップについて、避難にも利用できる形態を検討します。	階段は校舎中央の5中ステップのほか、東側及び西側に日常的に利用できる屋内階段を設置しました。その他の屋外の避難階段は日常的には利用しない想定です。五中ステップについては避難にも利用できる形態としています。	○	

No	学校	意見場所	カテゴリー	意見	令和3年度回答	令和4年度回答	実施設計 で検討	運用で 検討
137	五中	五中 懇談会 (意見書)	駐輪場	駐輪場は西門から入った場所のみですか？そこは給食のトラックも出入りしますよね？その部分だけだと止められる台数が少ない(屋根付き・20台見当でしたっけ?)と思うし、来校した者は事務所で受け付け表に記入するので必ず事務室までは行かないといけません。なので、ここでPTA室の場所を主事室と交換という案も活きてくるんですが、駐輪場ももう少し正門に近い場所に確保して(正門から入り右に折れて家庭科室に沿ってとか?)いただけると保護者の動線もスムーズで「学校行くの面倒臭い」というネガティブ発想を抑止できるのでは?、と思いました。	駐輪場は、まちづくり条例に基づき、実際の必要台数も勘案しながら計画します。正門付近にも駐輪場の設置を予定しています。	駐輪場は、まちづくり条例に基づき、実際の必要台数も勘案しながら計画を行いました。北側の正門付近には約70台、西門付近には約20台の駐輪場の設置を計画しています。	○	
138	五中	五中 懇談会 (意見書)	教育空間の 考え方	新校舎を60年程度使用する事を設計の軸とするなら、質実剛健の、汎用性の高い仕様にすべき。また、社会情勢の変化、文部科学省の学習指導要領の改訂等にも、柔軟に対応できる構造・設備であるべき。以前、市内の公立学校改築で、間仕切りのない教室を基本とする開放的な設計プランを導入し、後に方向転換したという経緯もある。先進的な設計プランを取り入れる際には、デメリットやリスクの十分な検証が必要。	コンセプト(案)の教育空間の考え方もお示ししたとおり、新学習指導要領を踏まえ、市のこれまでの計画や文部科学省の最新の考えも踏まえた設計としております。また、将来的な教育ニーズの変化にも柔軟に対応できるよう、スケルトンインフィルを採用することとしています。オープンスクール事例での音の課題も踏まえ、今回の改築では、可動間仕切壁を採用するほか、音環境シミュレーションも行いながら、適切な空間整備を進めます。	新学習指導要領を踏まえ、市のこれまでの計画や文部科学省の最新の考えも踏まえて設計を行いました。また、将来的な教育ニーズの変化にも柔軟に対応できるよう、スケルトンインフィルを採用しました。普通教室や学年 commons などの廊下側は多連引き戸を採用し、開放することで空間を一体的に活用するなど、様々な場面に応じたフレキシブルな使い方が可能な計画しました。	○	
139	五中	五中 懇談会 (意見書)	ラーニング commons	市立中学校には、大学ほどの蔵書数はない。急速に電子書籍に移行しつつある現状で、沢山の書架をメインに据えた設計プランは長期にわたって有効なのか。調べ学習に関しては、既にインターネットの活用も指導されている筈	調べ学習にはインターネットも活用していますが、書籍も多く活用している状況です。「第2次武蔵野市子ども読書活動推進計画」において、調べ学習の充実のため、学校図書館の選書の充実を図っていくこととしています。	学校図書館の必要蔵書数が約11,000冊に対して、15,000冊の蔵書が可能な計画としています。		
140	五中	五中 懇談会 (意見書)	ラーニング commons	五中ステップの吹き抜け部分は、空間が一体化しており、音が拡散する。多様な個性を持つ成長期の中学生が集まれば、どうしても賑やかになる。大きな音を出さないよう、再三注意する必要がある環境が望ましい。空間が広くても、そこに集う生徒の人数が多ければ、落ち着いて自習やグループワークに集中できる程度の、静かな環境を維持するのは困難。実際には用途がかなり制限され、使い勝手の良くない空間になる可能性が高い。加えて、将来的に五中ステップ部分のみ改修する事は現実的ではなく、スケルトン・インフィルの考え方とも相容れない。	学校図書館全体を常に静寂な空間とする必要はないと考えています。音のコントロールが必要な場合には、可動間仕切壁を閉じて、多目的室等を利用する想定です。主体的・対話的で深い学びの活性化、“個別最適な学び、協働的な学び”選べる学びの空間を実現するため、学校図書館+多目的室を「ラーニングcommons」として、学校の真ん中に、開放的に整備するものです。一体的な学びの空間の中で、その時々に応じて、生徒が学びの空間を選択できることが重要と考えます。五中ステップのような大階段は、学校建築に限らず、多様な建築物に見られます。将来的に別の建物用途に改修することになったとしても、五中ステップの良さを継承した設計が可能と考えています。			
141	五中	五中 懇談会 (意見書)	五中ステッ プ	冷暖房効率・遮音の面からも、階段と独立したホールに分けて設置の方が使い勝手が良く、汎用性が高い。音漏れを心配せずに、研究発表・演劇・コンサート等が出来るホール(例：大野田小のけやきホール)は、やはり必要。	「武蔵野市学校施設整備基本計画」(令和2年3月)でお示ししているとおり、独立したホールの計画は予定していません。今回の計画は、主体的・対話的で深い学びの活性化、“個別最適な学び、協働的な学び”選べる学びの空間を実現するため、「ラーニングcommons」、「五中ステップ」、「学年commons」があります。			
142	五中	五中 懇談会 (意見書)	階段	今後、生徒数・学級数の増加が見込まれており、安全管理の面から、やはり階段は東・中央・西の3か所に独立させて設置すべき。大地震発生時、校舎東側または西側で火災が発生した場合、避難時に中央の階段を安全に使用できないのなら、人命に関わる瑕疵なのでは。	東・中央・西の3か所に日常利用できる階段を計画しています。法令上はすべての階段を避難に使えるようにする必要はありませんが、中央の五中ステップも含めて、すべての階段を避難で利用できるよう検討します。	階段は校舎中央の5中ステップのほか、東側及び西側に日常的に利用できる屋内階段を設置しました。その他の屋外の避難階段は日常的には利用しない想定です。五中ステップについては避難にも利用できる形態としています。	○	

No	学校	意見場所	カテゴリー	意見	令和3年度回答	令和4年度回答	実施設計 で検討	運用で 検討
143	五中	五中 懇談会 (意見書)	応接室	1F 応接室の隣がトイレだが、水を流す音や、話し声が来客に聞こえることはないか。	トイレの間仕切壁は、音が伝わらないように、床から上階の床下までの遮音構造とします。	トイレの間仕切壁は音が伝わらないように、床上から、上階の床下までの遮音構造としています。	○	
144	五中	五中 懇談会 (意見書)	家庭科室	家庭科室で、ミシンを使用した被服の授業も問題なく実施できるか。	実施できます。家庭科室には、調理、被服の両方に対応できる机を手配する予定です。	調理台は、流し及びガス台に蓋をすることで、被覆の授業にも対応可能としています。	○	
145	五中	五中 懇談会 (意見書)	生徒更衣室	生徒用更衣室を、2F と3F に設置しなくてもよいか。	「武蔵野市学校施設整備基本計画」(令和2年3月)で示した必要規模を確保していますが、分散配置したほうがよいのか、1か所に集約したほうがよいのかは学校と協議し、実施設計で反映します。	体育館や校庭への動線を考慮し、生徒更衣室は1階に集約しました。また、普通教室には廊下側にカーテンを設置しますので更衣室として利用が可能です。	○	
146	五中	五中 懇談会 (意見書)	増築	将来、北側屋上に3F 部分を増築する事は可能か。	現在の法令では、日影規制等により不可能です。	現在の法令では、日影規制がかかる為、不可能です。また構造上、増築する想定はしておりません。		
147	五中	五中 懇談会 (意見書)	校庭	当初の配置計画より校庭が狭くなっているようだが、完成時に100m直線のレーンは確保できるか。直線レーン確保の為に、校舎の位置を少しでも北側に寄せる事は可能か。	確保できます。 北側は戸建て住宅地で、配慮が必要です。これ以上校舎を北側にずらすことはできません。	本計画では100mの直線走路及び150mトラックが確保できる計画としています。		
148	五中	五中 懇談会 (意見書)	駐車場・荷 捌き	荷さばきスペース・車寄せ部分のスペースは十分か。駐車場の駐車可能台数は適正か。	荷捌きスペース、車寄せスペース、駐車台数等、学校と調整し決定します。	駐車台数は学校運営に必要な普通車5台、身障者用1台を計画しました。 まちづくり条例に基づく荷捌きスペースに関しては同じ駐車場エリア内にスペースを確保しています。防災備蓄倉庫への車寄せスペースを確保し、搬入は西門からを想定しています。	○	
149	五中	五中 懇談会 (意見書)	駐輪場	学校行事等で各家庭の保護者・来賓が集まる場合を想定して、十分な駐輪スペースを確保できているか。	駐輪場は、まちづくり条例に基づき、実際の必要台数も勘案しながら計画します。日常的に使う台数分の駐輪場とイベント等で一時的に多く使う台数分の臨時駐輪スペースを整理して計画します。	駐輪場は、まちづくり条例の基準及び実際の必要台数も勘案しながら計画しました。北側の正門付近には約70台、西門付近には約20台の駐輪場の設置を計画しています。イベント等で一時的に多く使う台数分の臨時駐輪スペースは校庭の校舎側に計画しております。	○	
150	五中	五中 懇談会 (意見書)	救急搬送	教室等からエレベーターを使用して、ストレッチャーで搬送する動線は確保できるか。 保健室の前に救急車を横付けできるか。	エレベーターはストレッチャー対応とし、保健室までの搬送動線を確保します。保健室前に救急車を横付けできます。	エレベーターはストレッチャー対応とし、保健室までの搬送動線を確保しました。救急車は南門から入り、保健室前に横付け可能です。		
151	五中	五中 懇談会 (意見書)	Moriコモンズ	屋外施設の利用は天候に左右されるうえ、近隣への騒音を考慮すると、屋外のこの場所で出来ることは、かなり制限されるのではないか。演劇は、一般的には、音響・照明・舞台装置等を含む総合芸術であるので、この場所で実施できるのは朗読劇程度かと思う。 ミニコンサート等の、音の出るイベントの実施も難しい。	演劇のアウトリーチイベントやまちなかで行うアートイベントなどでは、最低限の装置で屋外で演劇を行っている事例もありますが、演劇部に野外演劇での利用を求めているわけではありません。生徒の憩いの場、体育、部活のウォーミングアップの場としての利用がメインであり、機会があれば演劇部にイベント等で利用いただければ、と考えています。	野外の音等については、緩衝緑地を設けて近隣に配慮しつつも、生徒の憩いの場、野外演劇、イベントなど多目的な利用を想定していますが、運用については学校にて検討します。		○
152	五中	五中 懇談会 (意見書)	Moriコモンズ	盛り土に拘らず、「生徒の憩いの場。野外給食等も出来る、多目的スペース」等の方向で整備する方が良いのでは。	具体的な整備方法は外構設計で行います。野外演劇の場、生徒の憩いの場など多目的な利用ができるスペースとして計画しています。	野外の音等については、緩衝緑地を設けて近隣に配慮しつつも、生徒の憩いの場、野外演劇、イベントなど多目的な利用を想定していますが、運用については学校にて検討します。		○
314	共通	9/17 五中意見書	トイレ	トイレは温水洗浄便座をつけていただきたい。	衛生管理の観点から、生徒用には設置しない方針です。			

No	学校	意見場所	カテゴリー	意見	令和3年度回答	令和4年度回答	実施設計で検討	運用で検討
315	共通	9/17 五中意見書	理科室	理科室の机は最大4人使用で計画していただきたい。	実施設計段階で検討します。	机1台につき8人用（4人用を2つ連結したタイプ）とし、中央に流しを設置しました。	○	
316	共通	9/17 五中意見書	理科室	理科準備室のしきりは必要ないと思う。	理科準備室を1室にまとめます。	理科準備室は1室にまとめました。		
317	共通	9/17 五中意見書	トイレ	体育館のトイレは「誰でもトイレ」だけなのではないでしょうか。少ないと思うので増やしていただきたい。行事、部活動、各種大会の際のトイレとして使いにくいと思います。	開放ゾーン内にある校舎北側のトイレを利用いただくことを考えています。			
318	共通	9/17 五中意見書	体育館	舞台（ステージ）の下には、パイプ椅子を収納できるようにしていただきたい。	収納できるようにします。		○	
319	共通	9/17 五中意見書	普通教室	「普通教室」の入口側の壁が千川小のように取り払われてしまうのでしょうか。「支援を要する生徒」が増えている時代を考慮して、廊下側の壁は設置して、教室内在り着けるようにしていただきたい。可動式はどういうものなのでしょうか。	千川小学校のようなオープンスクール形式ではありません。動かすことのできる壁で廊下と教室の間を区切ります。現時点では、ふすま状の可動間仕切りを想定しています。詳細は実施設計において検討します。	普通教室の廊下側はふすま状の可動間仕切り（多連引き戸）としました。	○	
320	共通	9/17 五中意見書	体育館	体育館には教官室が必要です。「スポーツ commons」がそのスペースでしたら、電源、水場を必ず設置してください。	体育館付近に体育準備室を設置します。	スポーツ commons に隣接させて体育準備室を設置しました。電源（コンセント）は室内に設置していますが、水場は前室に水飲み場を設置しました。		
321	共通	9/17 五中意見書	教育相談室	心の教室（相談室）の設置についてですが、相談にいらっしゃる方にとって出入りが安心できる場所（例えば、保護者の方が各クラスの教室の前を通らずに相談室に行くことができるなど）にしたい。	西側の開放用出入口を使用すれば、直接教育相談室にアプローチ可能です。			
322	共通	9/17 五中意見書	昇降口	教職員と来校者の下駄箱がどこになるのかが分かりません。生徒用の下駄箱と区別して分かるように表記をしていただきたい。	実施設計において検討します。	教職員用は校舎の東側に出入口を設け、下駄箱を設置します。来航者要は貫通通路の昇降口付近に設けました。	○	
323	共通	9/17 五中意見書	プール	プールの注水、排水が実際に水面等を確認できるプールサイド上でできると良い。（現在は、注水バルブがプールの外にあってとても不便です。）	実施設計において検討します。	給水バルブは、安全上機械室内に設置しており給水スイッチ（電磁弁）による操作となります。プールの水が減った際の補給は、プール水槽に設置している水位計により自動で行います。また、排水バルブは開閉の切替がシーズンオフのタイミングのみで使用頻度が少ないため、手動での操作とし、機械室内に設けています。	○	
324	共通	9/17 五中意見書	体育館	体育の武道の授業（柔道）で使う畳の収納や設置について負担が大きいため、体育館に武道スペースを確保していただきたい。	「武蔵野市学校施設整備基本計画」（令和2年3月）において、武道スペースは設置しないこととしています。体育館に畳の収納スペースを確保します。		○	
325	共通	9/17 五中意見書	展示スペース	玄関、廊下、階段等に生徒の作品等が掲示できるスペースを十分確保していただきたい。	森のギャラリー、五中ステップ、ラーニング commons 等をご活用ください。			
326	共通	9/17 五中意見書	外構	知的障害特別支援学級の設置にともない、将来の作業実習を考慮して、校地内に農作業ができる農園のスペースも確保していただきたい。	外構計画において検討します。	農園スペースを設置しました。		
327	共通	9/17 五中意見書	職員室	職員室内またはその近くに教職員の休憩スペースを確保していただきたい。	職員室内に休憩スペースを設置します。	職員室内に休憩スペースを設置しました。		
328	共通	9/17 五中意見書	展示スペース	旧校舎の写真や古い記念品等を展示するスペースがあるとよい。	森のギャラリー、五中ステップ、ラーニング commons 等をご活用ください。			
329	共通	9/17 五中意見書	事務室	現在の事務室入口を入ったところにあるカウンター式キャビネットは便利なので、同様のものの設置を希望します。	備品選定時に検討します。		○	

No	学校	意見場所	カテゴリー	意見	令和3年度回答	令和4年度回答	実施設計 で検討	運用で 検討
330	共通	9/17 五中意見書	バリアフ リー	倉庫側入口から業者が消耗品等を搬入できるようにスロープをつけて いただけると良いです。	段差はない計画としています。			
331	共通	9/17 五中意見書	水道	トイレを含む手洗い場はレバー式ではなく自動水栓化を望みます。コ ロナ対策だけでなく、避難所として考えた場合、不特定多数の人が利 用しますので必要です。	停電時の利用も踏まえ、実施設計の中で検討します。	トイレ・屋内の水飲み場の水栓は自動水栓を採用しました。	○	
362	五中	五中懇談会 (8)	体育館	体育館のトイレが多目的トイレ1つになってしまい、不足するの で。土日の校外試合時などは、利用が集中する。	土日も含めて、学校開放時は校舎1階北側のトイレを開放する計画と しており、校外試合時などでもそちらを利用していただくことを想定 しています。トイレまでのサインを工夫するなど、利用しやすい環境 づくりを検討します。	学校開放時は校舎1階のトイレ利用を想定していますが、トイレと生 徒更衣室を入れ替え、開放時にも視認しやすいよう体育館に近い位置 に出入口を移動させました。	○	
363	五中	五中懇談会 (8)	外構	南門からの動線も踏まえた舗装を。選挙の時など、雨が降ると校庭が ぬかるみ、通りにくい。	外構計画の中で検討します。	校庭面積を確保するため、南門からの動線を踏まえた舗装は対応でき ませんでした。	○	
364	五中	五中懇談会 (8)	昇降口	上履きゾーンのイメージは。	上履きゾーンを設定し、その前後に靴ふきマットを設置することを想 定しています。他区市の学校の事例なども確認しましたが、本計画は 貫通路出入口までに屋根のついた屋外空間があるため、泥や水が貫 通路内に入りにくくなっており、多少の上下足の混在は差支えない と考えています。	本計画は貫通路を採用しました。出入口には泥落としマットを設置 するとともに、出入口までに屋根のついた屋外空間があるため、泥や 水に関しては入りにくい設計としましたが、多少の上下足の混在は差 支えないと考えています。上履きゾーンと下履きゾーンは区別でき るように床の仕上げを工夫しました。		
365	五中	五中懇談会 (8)	外構	Mori commonsは近隣からのクレームにつながらないか。北側に高木を 植えることとしているが、日影がクレームとなるのでは。	Mori commonsについては、近隣にお住まいの方にも配慮した運営、設 えを検討していきます。樹木については、近隣説明会等でご説明した 上で樹種を決定していきます。	Mori commons北側の緩衝緑地は騒音を遮断させるなど近隣に配慮した 樹種を選定し、配置しました。	○	
366	五中	五中懇談会 (8)	多目的トイ レ	避難所として使うことを踏まえると、子ども対応も必要では。	1階の多目的トイレには、ベビーチェア、ベビーシートも設置しま す。			
367	五中	五中懇談会 (8)	保健室	保健室には校庭から出入りができるか。	保健室には、校庭から直接出入りできるようにします。			
368	五中	五中懇談会 (8)	図書館	車いす利用者も利用しやすい設えを。	実施設計において、書架の計画も含めて、車いす利用者に配慮した設 えを検討していきます。	五中ステップでは2階から車いす利用者が1階の学習発表が見えるよ うな空間づくりを行いました。書架の間隔は1m40cm、入口部分の幅は 90cm、書棚の高さは1m20cm~1m60cmとして、車いす利用者に配慮し た計画としました。		
369	五中	五中懇談会 (8)	天井高	3m確保のため、GLを掘り下げは。	GLを掘り下げは、バリアフリーの観点から望ましくないと考 えています。	教室の天井高さは、他校の事例確認や視察を踏まえ、教育環境を鑑 み、約2.8mを確保しました。		
370	五中	五中懇談会 (8)	メンテナ ンス	メンテナンス性を高めるため、縦配管も現しとしては。	安全性の観点から、縦配管はカバーが必要と考えています。	廊下に面した縦配管が通るPS（パイプシャフト）は、安全上・美観 上、木質の化粧ボード覆いますが、メンテナンス可能な設えとしてお ります。 その他のPSには、メンテナンス扉を設けています。		
371	五中	五中懇談会 (8)	空調	床吹き出し空調については、将来的なレイアウト変更にも注意を。	家具等のレイアウトを変更しても、吹き出し口の位置を変更できる仕 組みになっていますが、詳細は実施設計において検討します。	空調床吹き出し口は、安全上床に固定する図書家具の中木部分にのみ 設けていますので、将来的な可動型家具のレイアウト変更は可能で す。		
372	五中	五中懇談会 (8)	トイレ	ウォシュレットは設置しないのか。	衛生管理の観点から、生徒用は設置しない方針です。			

No	学校	意見場所	カテゴリー	意見	令和3年度回答	令和4年度回答	実施設計 で検討	運用で 検討
373	五中	五中懇談会 (8)	体育館	柔道の授業もあり、防災面からも畳の部屋があった方がよいのでは。	畳は授業に合わせて、体育館に敷く運用としており、畳の部屋は設置しません。			
374	五中	五中懇談会 (8)	蓄電池	蓄電池は防災面と常用利用の両方から検討を。	蓄電設備については、実施設計において検討を進めます。	協議の上、蓄電池は設置しないこととしました。 停電時の対応としては、自立型GHP（停電時においても稼働する発電機能付きガス空調）の設置とし、体育館の空調・照明はガスを利用して行えるように計画しました。	○	
375	五中	五中懇談会 (8)	シャワー	防災面も踏まえ、体育館にシャワーがあるとよい。	シャワーは頻繁に使わないとすぐに傷んでしまうことから、頻繁な利用が想定されない体育館には設置しない方針です。保健室等には設置します。	体育館にはシャワーは設置せず、 保健室及び、特殊学級エリアに設置しました。	○	
376	五中	五中懇談会 (8)	防災トイレ	災害時の受付場所や運用については、五中の地域防災会とよく調整を。	市防災課、地域防災会と調整します。	防災担当部署と協議・調整のうえ計画しました。		○
377	五中	五中懇談会 (8)	外構	Mori commonsは、近隣クレームには配慮しながらぜひ実現してほしい。円形劇場なので、ステージの向きを調整して、音の向きを工夫するなどできればよい。	学校とも協議をしながら、運用を検討していきます。	野外の音等については、緩衝緑地を設けて近隣に配慮しつつも、生徒の憩いの場、野外演劇、イベントなど多目的な利用を想定していますが、運用については学校にて検討します。		○
378	五中	五中懇談会 (8)	備品	普通教室の机、椅子は改築にあわせて素敵なものになるとよい。	備品選定時に検討します。なお、机はすべて新JIS規格を採用します。		○	○
379	五中	五中懇談会 (8)	太陽光発電	太陽光発電パネルの設置量を増やしてほしい。	屋上には、設備機器の設置、緑化なども必要で、限られたスペースの中で設置可能な規模として、既存と同等の30kw程度としています。 50kw以上とすると、電気主任技術者の選定が必要となることもあり、30kw程度で計画します。	屋上には設備機器の設置、緑化などのスペースも必要で、限られたスペースの中で設置可能な規模として、既存と同等の30kw程度としています。		
380	五中	五中懇談会 (8)	防災計画	防災課とよく調整を。	防災課とよく調整します。	防災担当部署と協議・調整のうえ計画しました。		○
381	五中	五中懇談会 (8)	太陽光発電	自然エネルギーの利用はゼロカーボンのため重要な施策。蓄電池とあわせて、積極的な環境対策を。	蓄電設備については、実施設計において検討を進めます。	停電時の対応としては、自立型GHP（停電時においても稼働する発電機能付きガス空調）の設置とし、体育館の空調・照明はガスを利用して行えるように計画しました。そのため、蓄電池は設置しないこととしました。	○	
382	五中	五中懇談会 (8)	水道	直結方式で水圧は問題ないか。	実施設計において確認し、水圧が不足する場合には、増圧ポンプを設置します。	給水は、受水槽・加圧給水方式を基本としますが、衛生面を考慮して水飲み場及び、災害時に使用する、1階体育館利用のトイレのみ、上水直結方式としました。そのため、水圧は問題ありません。	○	
383	五中	五中懇談会 (8)	水道	体育館付近、校庭側にも水飲み場の設置を。	体育館付近、校庭にも水飲み場を設置します。		○	
384	五中	五中懇談会 (8)	水道	校庭に足洗い場も必要。	校庭に足洗い場を設置します。		○	

No	学校	意見場所	カテゴリー	意見	令和3年度回答	令和4年度回答	実施設計 で検討	運用で 検討
385	五中	五中懇談会 (8)	天井高	現状の3.0mから2.8m程度に下がることについて、身長が1.8mを超える生徒もいるので、圧迫感等問題がないか事例をよく研究してほしい。	天井高3m以上の規定は明治時代につくられたもので、照明、空調機器がない時代に自然採光、自然通風を確保するために定められたものです。空調・換気、音、生徒の心理面への影響など実証実験も行い問題がないことを確認した上で、平成17年度に法改正がなされており、法改正後に新築された学校は天井高2.7m程度の事例が多くあります。今回の計画では、既存よりも約20cmほど天井が低くなりますが、事例も確認し、圧迫感も含め問題はなく、十分教育環境は確保されます。	天井高3m以上の規定は明治時代につくられたもので、照明、空調機器がない時代に自然採光、自然通風を確保するために定められたものです。空調・換気、音、生徒の心理面への影響など実証実験も行い問題がないことを確認した上で、平成17年度に法改正がなされており、法改正後に新築された学校は天井高2.7m程度の事例が多くあります。今回の計画では、既存よりも約20cmほど天井が低くなりますが、事例も確認し、圧迫感も含め問題はなく、十分教育環境は確保されます。教室の天井高さは、他校の事例確認や視察を踏まえ、教育環境を鑑み、約2.8mを確保しました。		
386	五中	五中懇談会 (8)	音	英語のリスニング試験や授業でDVD教材を放映することもある。現状では、感染症対策でドアを開けていると音が聞こえてきてしまうので、配慮を。	実施設計において音環境シミュレーションを実施して確認します。	教室には全熱交換器による換気設備を設置しているため、廊下側のドアを開放しなくても換気量は確保されています。	○	
387	五中	五中懇談会 (8)	普通教室	教室内の机のレイアウトは、6列×7の方がよい。	備品選定時に検討します。なお、机はすべて新JIS規格を採用します。	備品選定時に検討します。なお、机はすべて新JIS規格を採用し、6列×7のレイアウトを想定しています。	○	
388	五中	五中懇談会 (8)	体育館	体育館のバレーボールのコートが2面とれるか。	体育館は既存よりも広くなり、バレーボールコートは2面とれます。	バレーボールコートは2面分を確保しています。		
389	五中	五中懇談会 (8)	トイレ	体育館利用者のトイレを校舎北側に計画しているが、校外試合などの際、目が届かないところに生徒が行ってしまうのは避けたい。体育館側にトイレがあるとよい。	開放ゾーン内にある校舎北側のトイレを利用させていただくことを考えています。安全性については検討します。	開放エリア内にある校舎1階のトイレを利用する計画としています。廊下も広く体育館渡り廊下からも視認しやすい位置となっています。		○
390	五中	五中懇談会 (8)	トイレ	テニスコート利用者用のトイレはどこになるのか。屋外トイレを設置するか。	開放ゾーン内にある校舎北側のトイレを利用させていただくことを考えています。	開放エリア内にある校舎1階のトイレを利用する計画としています。		
394	五中	五中懇談会 (意見書)	標準化	大野田小のけやきホールの様な施設はもう造れないのか。	単独改築であった千川小、大野田小は、それぞれの整備方針に基づいて建設されたものです。今後の学校改築については、一中・五中のコンセプトに基づいて、“主体的・対話的で深い学びの活性化”、“個別最適な学び、協働的な学び”選べる学びの空間”を実現するため、学校図書館と多目的室を「ラーニングcommons」として、学校の真ん中に、開放的に整備するものです。一体的な学びの空間の中で、その時々に応じて、生徒が学びの空間を選択できることが重要と考えます。ホールの様な施設の整備は予定していません。			
395	五中	五中懇談会 (意見書)	標準化	各校の公平性をどのように実現するのか。既存の第一中の音楽ホールやナイター施設（災害時にも活用可）等が老朽化した場合、改築・改修をしないのか。	音楽ホールやナイター施設は改修は行いますが、改築は行わない方針です。	各校の改築に当たっては「学校施設整備基本計画」に基づき公平性に留意しながら施設整備を進めていきます。校庭照明は改築に合わせて改修を実施し、音楽室棟についても改築に合わせて内装改修等を実施する予定です。		
396	五中	五中懇談会 (意見書)	標準化	特色ある教育活動の基盤となる施設の整備よりも、標準化が優先されるのか。（ネックは建築費なのか、生徒数に応じた床面積なのか。）	標準化を基本としながら、各学校の地域性、特徴、敷地形状、立地特性を踏まえた計画としていきます。			
397	五中	五中懇談会 (意見書)	標準化	標準化の厳格な適用と、教職員用スペース・トイレ・更衣室・防災機能等の充実は両立困難。	標準化は基本としますが、厳格に適用していくことは考えておりません。各学校の地域性、特徴、敷地形状、立地特性を踏まえ、一定の調整をしながら、各学校の設計を進めていきます。			

No	学校	意見場所	カテゴリー	意見	令和3年度回答	令和4年度回答	実施設計で検討	運用で検討
398	五中	五中懇談会 (意見書)	天井高	天井高を290cmにすると、全体設計にどの程度支障があるのか。	建築基準法に定める日影規制を守ることができなくなるため、1階の床を地下に掘りこむか校舎を南側にずらす必要が出てきます。地下に掘りこむことは、バリアフリーや浸水対策の面で不利になります。校舎を南側にずらすことは、校庭面積確保の観点から不利になります。全体のバランスを鑑みて、現在の建物配置において、構造の工夫により、天井高2.8m程度を確保していくことが望ましいと考えます。	建築基準法に定める日影規制を守ることができなくなるため、1階の床を地下に掘りこむか校舎を南側にずらす必要が出てきます。地下に掘りこむことは、バリアフリーや浸水対策の面で不利になります。校舎を南側にずらすことは、校庭面積確保の観点から不利になります。全体のバランスを鑑みて、現在の建物配置において、構造の工夫により、天井高2.8m程度を確保していくことが望ましいと考えます。教室の天井高さは、他校の事例確認や視察を踏まえ、教育環境を鑑み、約2.8mを確保しました。		
399	五中	五中懇談会 (意見書)	意見聴取	市立小中学校の「いいとこ取り」は、実現できないのか。教職員の意見は、充分反映されるのか。	改築校の教職員にはすでに意見聴取を行い、基本設計で反映できる内容は反映いたしました。実施設計段階で検討すべき事項へのご意見が多かったことから、今後も継続的に意見交換を進めていきます。	改築校の教職員には意見聴取を行い、標準化を鑑み基本設計で反映できる内容は反映いたしました。詳細設計である実施設計段階においても、標準化を図りながらも、ご意見をできる範囲で反映しました。	○	
400	五中	五中懇談会 (意見書)	五中ステップ	五中ステップのような、吹抜け・広いオープンスペースのある仕様は、静粛性が担保できず、公立中学校には不適。(むさしのプレイスは、音・声が反響して不評。五小西棟3階の普通教室向かい側のホールは、声が響く為活用できていない。)各教室の可動式間仕切壁の、遮音性・安全性は担保できるのか。	実施設計の中で、音環境シミュレーションを行い、適切な音環境を確保していきます。	音環境シミュレーションを行い、適切な音環境を確保し設計を行いました。普通教室については、廊下側の扉を閉めることもでき、授業の内容に応じて対応可能です。	○	
401	五中	五中懇談会 (意見書)	五中ステップ	五中ステップは、学習面での活用方法、遮音、冷暖房効率、安全管理、発災時の感染症対策等にも多くの課題があり、60年使用することを考えると、採用するにはリスクが高すぎる。限られた床面積を、手堅く活用すべき。	学校図書館全体を常に静寂な空間とする必要はないと考えています。音のコントロールが必要な場合には、可動間仕切り壁を閉じて、多目的室等を利用する想定です。 主体的・対話的で深い学びの活性化、“個別最適な学び、協働的な学び”選べる学びの空間を実現するため、学校図書室+多目的室を「ラーニングcommons」として、学校の真ん中に、開放的に整備するものです。一体的な学びの空間の中で、その時々に応じて、生徒が学びの空間を選択できることが重要と考えます。 五中ステップのような大階段は、学校建築に限らず、多様な建築で見られます。将来的に別の建物用途に改修することになったとしても、五中ステップの良さを継承した設計が可能と考えています。			
402	五中	五中懇談会 (意見書)	Mori commons	森commonsを造るなら、(ジャンボリーのみんなの広場のような)屋根・北側の壁を設置できないか。(遮音性・避難所機能の強化)	既存樹木を生かした植栽空間として計画しており、屋根や壁の設置は予定しておりません。			
403	五中	五中懇談会 (来庁)	施設規模	最新の図面案では1階部分はかなり手狭になっており、職員室や関係諸室の十分なスペースを確保できないおそれがあります。当初案になかった特別支援学級を昨年12月に追加した際、計画延床面積に当該床面積を追加していますか。	施設の面積は、武蔵野市学校施設整備基本計画(全体計画)で規定する諸室面積基準に沿って計画しています。なお、特別支援学級については個別に検討することとなっていますので、全体計画で定める面積とは別となっています。そのうえで、共用となる職員室などは必要な面積を確保しています。			
404	五中	五中懇談会 (来庁)	屋内運動場	五小建替え期間に共用となる体育館について、地域の防災面(避難所)および児童・生徒の教育面(授業)を考慮すると、体育館に地下一階スペースを設け、柔道・体操スペースとしてほしい。	小中同時利用中は、新旧体育館どちらも利用可能です。柔道・体操スペースを別途設ける考えはありません。 避難スペースとしては、新旧体育館のほか、新校舎、仮設校舎も想定しています。詳細は、防災課と調整していきます。			○

No	学校	意見場所	カテゴリー	意見	令和3年度回答	令和4年度回答	実施設計 で検討	運用で 検討
405	五中	五中懇談会 (来庁)	五中ステッ プ	五中ステップは次世代の人材を育成する場として相応しく、プレゼンテーション等の表現のための吊下式スクリーン等の設置を検討願いたい。反響音については防音材等で考慮されたい。	スクリーンの設置場所等については、実施設計の中で検討していきます。音については、吸音材等の設置を考えており、実施設計の中で音環境シミュレーションを行い、適切な音環境を確保していきます。	5中ステップ1階天井に吊り下げ式のスクリーンを設置しました。2階より映写することが可能です。音環境シミュレーションを行い、反響音は5中ステップ天井吸音材及び天井木ルーバー部にて吸音させ、適切な音環境の確保を確認しました。	○	